

熊本県におけるアカガシラサギの繁殖例

光永汪¹・今村京一郎²

1. 〒860 熊本市清水町山室50-78

2. 〒862 熊本市水前寺公園27-22

はじめに

アカガシラサギ *Ardeola bacchus* は、日本には少数が渡来すると思われていたが(高野 1981), 1981年7月には熊本県ではじめて繁殖が確認された(吉島・岩下 1981). これ以外の国内での繁殖例は、1986年の秋田県の記録があるくらいで、きわめて少ない(新倉・中村 1987). このたび、熊本県内では2例目の繁殖が確認されたので報告する.

調査地および調査方法

水前寺公園は、熊本市の東部に位置し、池と緑地からなる約7haの日本庭園である. 公園の北西部にある樹高約25mのエノキ *Celtis sinensis* を中心に、半径約30mの範囲にある高木では、20~30つがいのササゴイ *Butorides striatus* が集団で繁殖している. この集団繁殖地では、1992年の夏にアカガシラサギの夏羽の個体1羽が観察され(山城年一 私信), 1993年7月には夏羽の個体1羽の巣と越夏が確認され(今村・田中 1994), 1994年夏にも夏羽の個体1羽が観察されている(田中忠 私信).

調査は、1995年6月18日から8月20日にかけて27日間行なった. アカガシラサギの繁殖行動については、巣の南東側の斜下から観察した. また、巣立ち後の行動などについても観察を行なった.

結果および考察

1995年6月18日、筆者らは、ササゴイの集団繁殖地の中で、アカガシラサギの夏羽の個体1羽が巣材を巣に運んでおり、別に巣の中に夏冬中間羽の個体1羽がいるのを発見した. 巣はエノキの木の南側に張り出した枝の中にあり、地上高は約16mであった.

6月19日には夏羽の個体が抱卵しており、7月15日には白っぽいヒナ2羽以上が巣の中にいるのが観察された. 7月12日にはまだヒナを確認できなかったため、7月13日か14日にふ化したものと思われる. 抱卵開始が6月19日で、ふ化が7月13日か14日であるとすれば、抱卵期間は25~26日間となる. なお、7月22日には、ヒナが4羽いるのを確認した.

ふ化後14~15日目の7月27日には、幼鳥が巣から出て近くの小枝に移りはじめた. 8月2日には、幼鳥は冬羽によく似てきた. ふ化後26~27日目の8月8日、巣のある木から隣の木へ飛び移り、巣立ちした. 8月11日には、巣のあった木の梢の先端に幼鳥が止まるよ

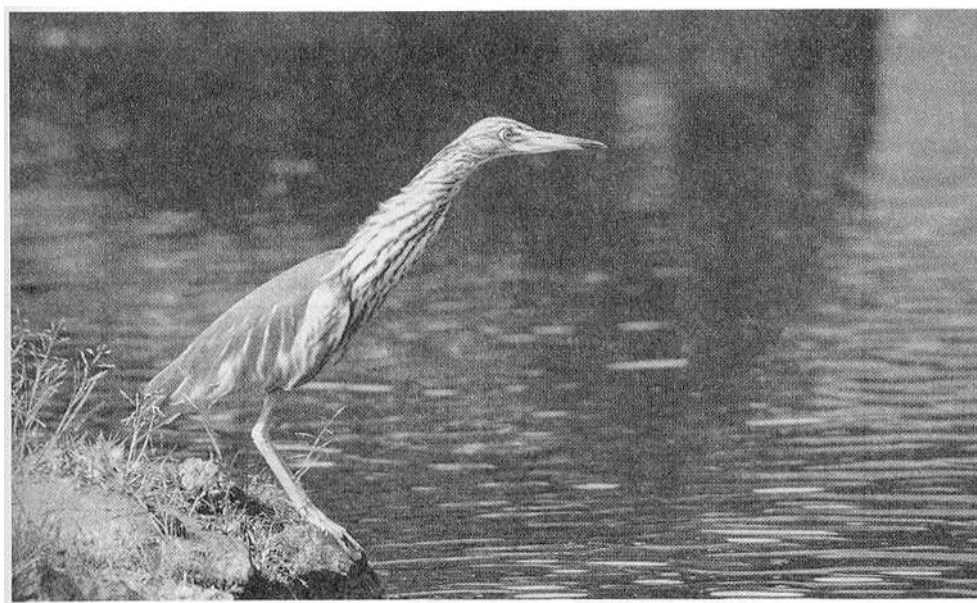


図1．巣立ちしたアカガシラサギの幼鳥

Fig. 1. Fledged Pond Heron.

うになった．8月12日には，幼鳥3羽が夏羽の個体を追いかけて飛んだ．ふ化後32～33日目の8月14日には，幼鳥3羽が巣の東側にある池に降りて，自力で昆虫をねらう行動がみられた（図1）．8月17日の夕方には，巣があった木のねぐらに帰った幼鳥4羽を確認した．

巣立ち後の幼鳥への親鳥の給餌は，だんだん少なくなり，8月9日の夏羽の個体による給餌が最後の観察であったので，ふ化から27～28日間が，親鳥が給餌を行なう育雛期間であったと考えられる．なお，給餌の間隔は長く，確認できたのは2例のみだが，7月22日には2時間7分，8月8日には2時間40分であった．

親鳥2羽は，夏羽と夏冬中間羽の個体であったため，個体識別は容易であった．抱卵中には，6月19日から7月12日までのあいだに6回観察したが，毎回，夏羽の個体が抱卵していた．

初期の育雛においては，給餌には主として夏冬中間羽の個体があたり，抱雛にはおもに夏羽の個体があたった．ヒナの成長につれ，夏羽の個体は抱雛しなくなり，7月22日からは巣の外で待機するようになった．夏冬中間羽の個体は，7月29日の給餌後は確認されなくなり，8月2日からは夏羽の個体が給餌を行なうようになり，8月9日まで続いた．育雛の初期をヒナを確認した7月15日から幼鳥が巣の外へ出はじめた7月27日までとし，後期を7月28日から給餌がみられた最後の8月9日までとすると，初期は夏冬中間羽の個体がおもに給餌を行ない，後期は夏羽の個体がおもに給餌をしていた（図2）．

以上のように，親鳥の性別は不明であったが，抱卵や給餌について，両個体の明らかな役割分担がみられた．

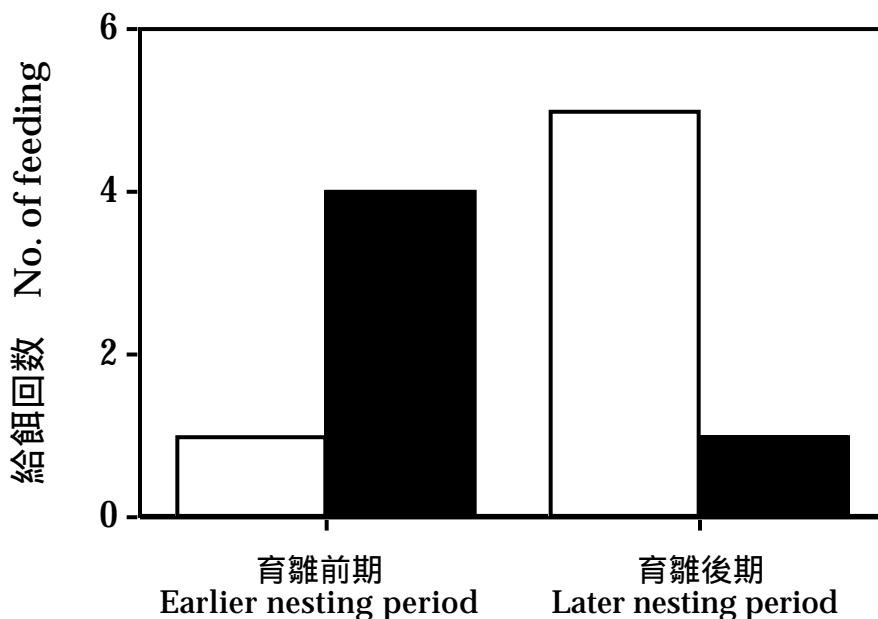


図 2. 育雛期における夏羽の個体 () と夏冬中間羽の個体 () の給餌回数

Fig. 2. Number of feeding of Chinese Pond Herons in nestling period. : a individual of summer plumage, : intermediate plumage.

引用文献

今村京一郎・田中忠. 1994. 野鳥情報公式記録. Strix 13: 267.

高野伸二. 1981. 日本産鳥類図鑑. 東海大学出版会, 東京.

新倉三佐雄・中村一恵. 1987. 日本におけるアカガシラサギの分布と生息状況. Strix 6: 50-65.

吉島敦子・岩下勝樹. 1981. 野鳥情報. 野鳥 46(11): 27-28.

Breeding record of the Chinese Pond Heron *Ardeola bacchus* in Kumamoto Prefecture

Hiroshi Mitsunaga¹ & Kyoichiro Imamura²

1. 50-78 Shimizumachiyamamuro, Kumamoto-shi, Kumamoto 860, Japan

2. 27-22 Suizenjikoen, Kumamoto-shi, Kumamoto 862, Japan

A pair of Chinese Pond Heron *Ardeola bacchus* succeeded in breeding in Suizenji-park, Kumamoto city in 1995. It is the second breeding record of this species in Kumamoto Prefecture. Their nest was on a branch of a Hackberry *Celtis sinensis*, 16 m from the ground, among a colony of Green-backed Herons *Butorides striatus*. Four nestlings were fledged by

one adult with plumage intermediate between breeding and nonbreeding and one with full breeding plumage. The incubation period was 25 or 26 days, and the period from hatching to fledging was 26 or 27 days.

Key words: *Ardeola bacchus*, breeding record, Kumamoto Prefecture

付表. アカガシラサギ繁殖観察の経過

観察年月日	観察時間	観察内容
1995.6.18	10:30-11:40	夏羽 1 羽の巣材運び, 夏冬中間羽 1 羽が巣の中にいる
6.19	14:00-16:00	夏羽の抱卵
6.28	8:00-12:00	夏羽の抱卵
7. 1	11:40-13:00	夏羽の抱卵
7. 5	9:30-12:00	夏羽の抱卵
7. 8	8:00-11:30	夏羽の抱卵, くちばしで卵を回すような行動
7.12	9:00-12:00	夏羽の抱卵, くちばしで卵を回すような行動
7.15	11:45-16:00	ヒナ 2 羽以上確認, 中間羽が夏羽と抱雛交代, のちヒナへの給餌 (14:15)
7.18	8:00-12:00	中間羽がヒナへ給餌 (8:40), 夏羽が帰巢 (10:15)
7.22	8:55-11:30	ヒナ 4 羽を確認, 夏羽がヒナへ給餌 (9:13)
	13:00-16:00	中間羽がヒナへ給餌 (11:20), 夏羽は巣の外で待機する
7.27	13:00-16:00	中間羽が幼鳥へ給餌 (13:15)
	18:40-19:20	幼鳥は巣の外へ出はじめる
7.29	8:15-10:50	中間羽が幼鳥へ給餌 (10:28)
7.31	17:45-18:00	親鳥不在
8. 2	8:45-13:00	夏羽が幼鳥へ給餌 (11:45)
	18:05-18:15	幼鳥は冬羽に似てきた
8. 3	17:50-18:10	夏羽のねぐら帰り (18:00)
8. 5	8:40-13:00	夏羽が幼鳥へ給餌 (11:20)
8. 8	8:15-13:00	夏羽が幼鳥へ給餌 (9:20, 12:00), 幼鳥 1 羽が隣の木へ飛んだ
8. 9	8:15-11:00	夏羽が幼鳥へ給餌 (10:40)
8.10	11:00-14:45	幼鳥 1 羽が池の近くの木まで飛んだ
8.11	14:30-16:30	幼鳥は梢の先端に止まるようになる
8.12	8:15-11:40	幼鳥 3 羽が夏羽を追いかけて飛んだ
8.14	10:20-11:45	幼鳥 3 羽が池に降り昆虫をねらう
8.15	12:40-15:20	幼鳥 2 羽が池の岸辺で食物をさがした
8.16	8:45-11:45	幼鳥は樹上と池にいた
8.17	17:50-18:20	ねぐらに帰った幼鳥 4 羽を確認
8.19	17:00-18:00	幼鳥, 親鳥はみられない
8.20	7:30-7:40	幼鳥, 親鳥はみられない
	18:10-18:30	